

目 次

シリーズ刊行にあたって	i
まえがき.....	iii
第1章 序 論.....	1
第2章 ソフトウェアとは.....	5
2.1 はじめに	5
2.2 ソフトウェアとは.....	6
2.3 ハードウェアとの関係	8
2.4 品質評価測度	11
2.5 用語について	31
2.6 ユーザの立場とメーカーの立場	33
第3章 ソフトウェアの生産と廃棄.....	37
3.1 はじめに	37
3.2 バスタブ曲線.....	40
3.3 開発・設計	45
3.4 製造・試験	50
3.5 検 査	64
3.6 保 全	70

第4章 ソフトウェアの生産管理	75
4.1 はじめに.....	75
4.2 品質・原価・納期.....	76
4.3 要員管理.....	82
4.3.1 しつけの問題.....	83
4.3.2 資質の問題.....	88
4.4 PDCA.....	92
4.5 品質管理と信頼性.....	93
4.5.1 品質管理の歴史.....	94
4.5.2 品質管理の基本的な手法.....	97
4.5.3 QCサークル活動.....	99
4.5.4 品質管理と信頼性.....	100
4.6 論理と倫理.....	102
第5章 高信頼性ソフトウェアの設定	105
5.1 はじめに.....	105
5.2 設計技術.....	106
5.3 製造技術.....	120
5.4 試験技術.....	122
5.5 管理技術.....	129
5.6 ツール(道具).....	135
第6章 ソフトウェアの保全	141
6.1 はじめに.....	141
6.2 保全性と関連指標.....	142

6.3 予防保全／事後保全.....	145
6.4 稼働実績の管理.....	148
6.5 運用管理.....	153
6.6 ライフサイクルをめぐる諸問題.....	158
第7章 現状と展望	163
7.1 はじめに.....	163
7.2 現 状.....	164
7.3 問 題 点.....	165
7.4 コンピュータ犯罪.....	166
7.5 技術的展望.....	171
7.6 情報化社会.....	175
あ と が き.....	179
参 考 文 献.....	181
付 録.....	191
(1) PAD(プログラムの構造化図面).....	191
(2) HCPチャート(Hierarchical and ComPact description chart).....	193
索 引.....	195